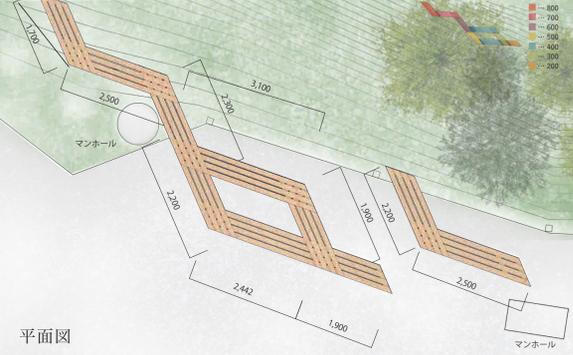


斜交い

斜面地に寄り添い、人が集い、囲むベンチ。
遊歩道に訪れる人々を引き込み交しり合わせていく。
景色を楽しむ、笑い談笑する。陰で安らぐ。
様々な座面の高さが人を自然と誘導する。



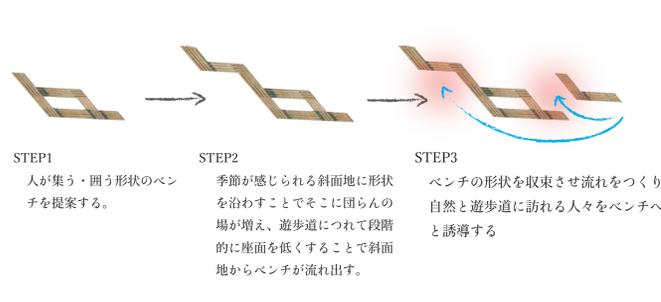
川上村木匠塾 2017



平面図
基礎施工図



形状ダイアグラム



景色を楽しむ場

斜面地を利用する事で高さが設けられ、自然を感じながら、桜・紅葉・湖面を眺める事ができる。



囲む場

内に空間を設ける事により、人が輪になって顔を見合わせながら談笑する事ができる。園児にとっては特別感のある空間となり、場を楽しむ事ができる。また手前の座面は高さ400mmに設定しており、誰もが座りやすい場を提供する。



陰で安らぐ場

木陰の中で身体を休めリラックスできる居心地の良いスペースであり、他のユニットとあえて離す事により、遊歩道に訪れた人が自然と誘導され、談笑やお弁当を食べることのできる場となる。



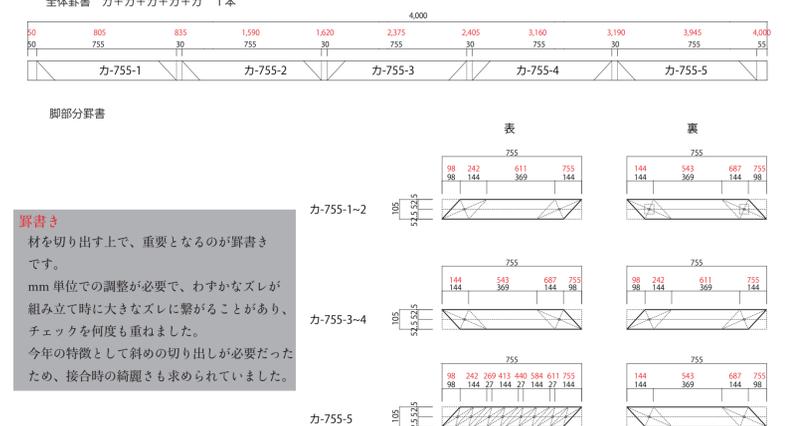
水糸張り
図面を確認しつつ基礎を打つ場所を示す

地固め
水で地面を湿らせた後ランマーで固める

コンクリート作成
トレイにセメント：砂：砂利を1：3：2の割合で入れ、水を入れ混ぜていく

コンクリート打設
砂利の敷き詰められた上からコンクリートを流し込み打設する。

罫書き図面



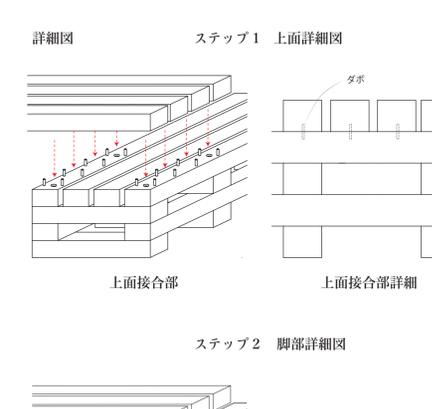
作業工程

1Days 材の罫書き
約90本近い材を予定では罫書きに2日間かける予定でしたが、みんなが手際良く動いてくれたおかげで1日で罫書きを完了させ、木工センターにて材の切り出しを行いました。

2Days 座彫り・背割り
2日目からは座彫りと背割りの作業に入りました。座彫りに関しては細心の注意を払い行いました。座彫りも順調に終え、背割りも木工センターで行いました。

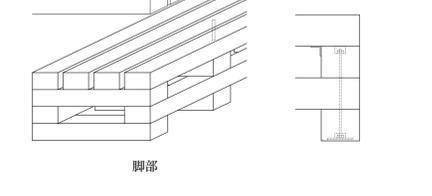
3Days 面取り・防腐剤
サンダーで罫書きの部分と座面の部分を面取りをし、面取りが終了した材から防腐剤を塗りました。全ての材に防腐剤を塗り終わり、トラックで遊歩道まで運び入れました。

4Days ユニットの組み立て
脚部のユニットを各班に分かれて組み立てを行い、仮止めの状態で斜面地に仮置きなどをし、ズレなどがないかの確認をしました。



5Days 水平と高さ調節
仮止めをしていた脚部のユニットを本締めをし、ブラ束やかませなどで高さ調節を行いながら座面の取り付けを行いました。

6Days ユニットと座面の固定
斜面地の座面の取り付け、脚部と基礎の固定を行い、サンダーやグラインダーなどで木口の面取りを行いました。



7Days 完成・講評
完成した斜交い（ベンチ）を各大学の教授・村の方が講評します。村の方々に使ってもらえるのが楽しみです。

